

今日のテーマ。「野外料理」

スカウトはいかにも手でも、いかにも市販も、道具がなじみも色々と工夫をして、うまい料理を作りようにはなりければいけない。そこあ、面白い方法をうれしくてみよう。ニューギニアや、南太平洋の島々で共通に行なわれている料理法は石むし焼がある。地面上大きな穴を掘って、まつ赤に焼いた石と野菜、伝などを入れて、土をかけておいた焼にするのだ。野菜の場合には数十分、砂利は2時間もあれば、花まで焼きあがる。これは、いかば天然の灰火とすべきだが、危険も、ぜひ一度班ごとに面白いと思うよ。ナバ、カマは一切せんじよ。

ミヤガ佐、サツカ佐、ナス、ヨリの根を食べる事。ヨモギ、小さな穴を掘り小石を底にじく、その上でたき火をしてオキ火をつくろ。まら、オキ火をいいにん外に出す。食べようとする佐ひどを焼けた石の上にのせ。上から、オキ火や熱い灰をかぶせなければ、数十分でホクホクに焼きあがる。島の炊飯器も同様にしてある。ただこの場合には穴の底だけではなく、壁にあたる場所にも小石を積んでおく。

料理にはかきどうがいい也要だ。この上手へたで、ヨリの料理の味もどんどん変わること。近づけるとけ、ソダ、シラカバの皮、マツヤ、ズボの花山菜などが良い。クヌギ、ナラ、カシは火もち火度を下れにあり、オキ火とするには最高である。マツやモミの根は火力も強くよく燃えあがる。また、シラカバやズボの生皮はよく燃えるが、クリの生木はまったく燃えないので乾燥したのを使う事が也要だ。夜、火を引いて始まる時は、火をかけて、葉のたくさんついた生木を十ほど、火にかけておこし、灰の熱と土の温みが残って、翌朝火つけが手ばやしくできるからな。

次、スカウト諸君、これを読んで興味が少しきてきただれか。そうだともう少しこれについて研究すると、少年炊事章は君のものだぞ、ほんとに。
とか、スカウト諸君、ガニバッテ見よう。

前編

《11月の隊活動》

・アリニックス一合試

11/1 (日) 14:17:30 ~ 長休会

・徵集会

11/26 (日) AM 8:30 ~ 生町柳集合

④二年

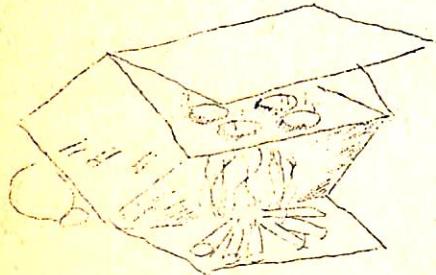
10月 ハラレハアハウス移転祝賀会にて、アラハアハウスの名前が決まりました。

ハウス「長休」

- ・これから、諸君も、太いニカラハウス「長休」を利用してようにならうが、サンヤチ、4面全員のものでから、大切にいつも美しくするように心がけましょう。

《スカウト豆知識》

・「石油缶を使って火」。



	20	40	60	100	120(km)
アマツバメ					→ 100~110
カモシ					→ 100~110
ガシ					→ 100~110
シマクラニズ					→ 100~110
ハト					→ 100~110
ハヤブサ					→ 100~110
セイ					→ 100~110
スカ					→ 100~110
ハミホリ					→ 100~110
アマアトリ					→ 100~110
ベニ					→ 100~110
メホシ					→ 100~110
コウタドリ					→ 100~110
タコウ					→ 100~110

《技能章について》

・スカウト諸君、諸君は、何かこの技能章を少し忘れてお不知不覺か。当然、初級から、2級、2級から、1級と進級をがんばる事は大切過ぎであるが、この技能章をとるという事も大切事なんだぞ。薦スカウト以上は、この技能章がどうして必要にひつ来る事は知っているだろう。技能章をとる事は、進級試験以外に、自分にまた新しい知識を得る。それが、スカウトにアドバイスを行うのに役に立つんだ。危険は、技能章には、どうとうな事があるや知っているか？ 知らないものは、どう一處、スカウト手帳をみてみよう。そんなに多くあるんだぞ。何か、自分なら、これは至るといふものが、必ずあるぞ。そうだ、その自分の一番興味のあるものからやれば宜いのだ。何か技能章解説をめぐらぬ事などが無いはず。隊長、副長の竹尾さん、とくべく前に来ると寝ござ。参考書などもあるから。しかし、技能章は、2級スカウト以上をしか、とる事がで3日かかる早く、この間に全部読み畢。しかし、技能章を研究する3日は、初級スカウトをあつめてきるから、今から準備をしつき、2級にひつと同時にうげ譯が終る。スカウトは、をなえよつねに!!

これから寒くなるから、スカウト諸君は、カゼをひかないようにならうつねに!!